

平成29年度ふくいグッドジョブ女性表彰 受賞者一覧

(推進企業登録順、敬称略)

番号	受賞者	活動概要
1	株式会社日本エー・エム・シー 「ツギテラス」 (6名：代表 平瀬布美代)	<b>整理収納アドバイザーの資格を取得し、講師となって職場3S活動を推進</b>  平成28年10月から、総務、管理、設計、製造部門に所属する5名の女性社員により、職場3S活動（整理、整頓、清掃）を実施。メンバーの4名が整理収納アドバイザー2級の資格を取得し、講師となって、女性全従業員を対象にした「お片付けカフェ」（社内研修）を開催。3S活動の社内展開を進めたことにより、出荷や製造部門の作業環境の改善につなげた。
2	小野谷機工株式会社 おおもり ゆうき 大森 柚希 (販売促進部)	<b>製品の使用方法の動画を掲載したホームページを制作し、新たな顧客層を開拓</b>  会社案内に留まっていた同社のホームページを見直し、製品の機能紹介と使用方法の動画を組み込んだホームページに改善。映像の撮影・編集、ホームページの作成を一人で行い、平成29年9月に公開した。今まで取引のなかった法人・団体等から、動画を見て発注があるなど、新規顧客の獲得につながり、同社の新たな営業手段を確立した。
3	株式会社アイル おおおか 大岡 ひろみ (営業一課)	<b>業務改善に取り組む新制度を提案し、会社全体の改善活動を活発化</b>  「一人ではできないが、皆で協力すれば実現に近づくこと」をテーマに改善提案を募集し、提案者と賛同する社員が共に改善に取り組む「アイデアカード」制度を提案・導入した。人事考課制度とアイデアカードを連動させることにより、多くのアイデアが集まるよう工夫し、社内活性化に成功。10件程度の提案の中から、モバイル端末の活用により派遣スタッフや派遣先企業からの問い合わせに社外でも対応を可能にするなど、社内全体の改善活動を進め、顧客の満足度が向上した。
4	株式会社京呉服平田 「営業グループ」 (6名：代表 川口明子)	<b>着付けの動画配信や祭りでのゆかた着用者優待など、若者に着物を着る知識と機会を提供し、来店者増を達成</b>  着物を身近なものに感じてもらうため、着付けやヘアアレンジの方法を解説した動画を新たに作成して、ユーチューブに掲載した。また、SNSでの情報発信を増やすために、今までのアメブロに加え、フェイスブックやインスタグラムも活用して情報発信を開始。更新頻度も月1、2回から毎日に拡充した。他にも、地域の祭りにゆかたでの参加を呼びかけ、ゆかたでの来場者に割引サービスを行ったり、気軽に参加できる「着方教室」を開催するなど、幅広い世代の人が着物に親しむ機会を増やしたことにより、来店者の増加につなげた。
5	リコージャパン株式会社 福井支社 「ICTグループ」 (4名：代表 大橋裕美)	<b>社内初の技術社員による営業チームとして、専門知識を活かした新たな提案型営業を推進し、業績拡大に貢献</b>  IT・アプリケーションの技術指導を行っていた社員が、平成29年4月から、新たに営業グループとして活動を開始。ICT分野の高度な専門知識を活かし、業種別に予測される課題について、当社商品により解決する提案型の営業を推進。取引先における体験セミナースタイルでの営業の展開のほか、業務課題とそれを解決するICTサービスをセットで掲載した営業社員向けの社内報を定期的に発行し、営業実績の増加につなげた。

番号	受賞者	活動概要
6	<b>井上金庫販売株式会社</b> <small>なかしま きよこ</small> <b>中嶋 清子</b> <small>(業務部 主任)</small>	<p><b><u>女性社員として初めてオリジナル商品を企画・設計し、売上増に貢献</u></b></p> <p>大型案件の企画提案プロジェクトチームリーダーに就任。全国チェーン展開の企業に、オリジナルの収納庫および収納レイアウトを提案し、大量受注につなげ、グループの製造部門である系列会社の売上増加につなげた。また、オリジナル商品を投入するため設置された企画・開発・設計チームに女性社員として初めて参画。平成 29 年に、木製天板を採用した温かみがあるカウンターなど 11 点のオフィス家具を企画・設計し、人気シリーズに育てた。</p>
7	<b>栄月株式会社</b> <small>おおたに ひとみ</small> <b>大谷 一美</b> <small>(セルフまるおか給油所 所長)</small>	<p><b><u>女性所長のフロンティアとして、トップクラスの営業成績を達成</u></b></p> <p>平成 17 年に同社の女性で初めて給油所の所長に就任。給油所では、部下に対し接客のロールプレイングを毎日行うことにより、販売方法を共有し、全員参加による営業成績の向上に努めた。平成 28 年度には JXTG エネルギー「優秀 SS」金メダルを受賞したほか、この 12 年間で 8 回表彰を受賞した。また、女性所長のロールモデルとして、女性社員の育成にも努め、現在、女性所長は 3 名（所長総数 12 名）に増加している。</p>
8	<b>株式会社武生製麺</b> <small>ごとう あきこ</small> <b>後藤 明子</b> <small>(そばの里事業部二課 主任)</small>	<p><b><u>そば打ち体験施設において外国人客への対応や県外客向けのイベントを充実し、来館者を倍増</u></b></p> <p>平成 25 年に越前そばの里のそば道場「夢工房」の拡張プロジェクトのリーダーとして、企画立案・体験メニューの開発、手順マニュアルの作成、広報などを担当し、同年 10 月にオープンした。そば打ちの手順を解説する英語版・中国語版のテロップを入れた DVD を制作し、外国人客の対応に取り組んだほか、新茶を使ったそば打ちなど季節ごとのイベントを充実させ、平成 29 年には、オープン当初と比べ来館者が倍増し、年間 1 万人に到達した。</p>
9	<b>武生特殊鋼材株式会社</b> <small>くにおか りえ</small> <b>國岡 里衣</b> <small>(総務部 取締役総務部長)</small>	<p><b><u>製造現場の社員に必要な資格と取得状況を見える化し、人材育成等に活用</u></b></p> <p>大学院に社会人入学し、働きながら平成 28 年 3 月に経営学修士を取得。実績を評価され、28 年度に執行役員、29 年度には取締役に登用された。総務部長として、仕入れ、購買、支払等の経理事務をはじめ、財務管理や人事管理などを統括。業務に必要な資格等と社員の取得状況をまとめた「スキルマップ」を制作。人事やシフト変更などに効果的に活用し、生産効率の維持・向上に役立て、業績拡大に貢献した。スキルマップは現在も改良を継続中。</p>